

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日 更新

事務事業名		調整池等管理事業		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展				
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全	所属部	都市建設部	課長名	石原 光朗	
	施策	16	住環境の充実	所属課	建設課	担当者名	米澤 智弥	
	業務分野	54	環境衛生の充実	所属班	維持管理班	(内線)	5253	
予算科目		会計一般	款 8	項 3	目 1	事業連番	10003	法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	道路排水施設である雨水調整池や市内河川の維持管理を実施する事業。 調整池等管理業務、護岸雑草処理、調整池維持管理負担金の支払い。 調整池及び護岸管理を放置すれば、事故や災害発生の要因となるため、市で管理を行う。
【業務の流れ】	調整池管理業務：設計積算→見積徴収→契約→完了検査→支払い、維持管理負担金支払、護岸雑草委託説明会→契約→確認→支払い 調整池のフェンス等の安全確認。
【主な予算費目】	委託料、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

調整池管理業務委託及び水利組合等への護岸雑草処理業務委託を行った。また、セミコンテクノパーク調整池の管理について、菊陽町と協議し、実施状況を確認のうえ負担金の支払いを行った。  
調整池管理委託 実績：64箇所  
護岸雑草処理委託 実績：9件

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

調整池管理委託業務の発注。調整池維持管理負担金の支払い。調整池フェンスの点検。護岸雑草処理委託の発注。

③予算の主な増減の理由

調整池管理業務委託の業務内容が増加した事による委託料の増

成果指標

- ア 調整池の機能が満たされていない数
- イ 護岸雑草の苦情件数
- ウ

(単位)

箇所  
件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	箇所	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	件	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費	国庫支出金								
	都道府県支出金	千円	1,080	1,118	1,118	1,245	1,245	1,245	1,245
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	8,033	8,507	9,383	9,285	8,636	8,835	9,038	9,245
(A) 事業費計	千円	9,113	9,625	10,501	10,403	9,881	10,080	10,283	10,490

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

調整池の機能維持、及び護岸の管理など適切に管理ができた。

〈成果向上の余地〉

いずれの成果指標も100%を維持しており、向上の余地はない。

〈事業費の削減余地〉

業務委託の作業量及び人件費が増加しており、適切な維持管理は不可欠のため削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)